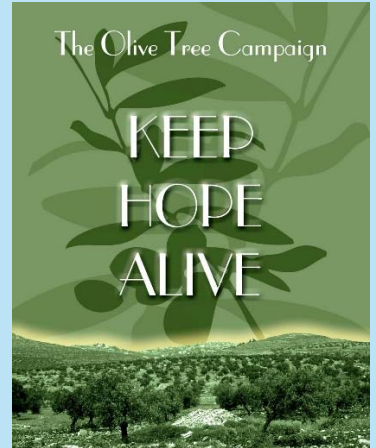


パレスチナにオリーブの苗木をおくり連帯する

オリーブの木 キャンペーン



オリーブの苗木
1本 4,000円

2024年9月より

お近くのYMCAまたは下記へ

- ・ 寄附サイト（クレジットカード他）
- ・ 郵便振替：00190-6-464236

日本YMCA同盟地域国際募金口

*振込票に「オリーブ」とお書きいただき、
ローマ字でお名前をご記入ください。
植樹された場所にお名前が刻まれます。



平和への取り組み

2002年にパレスチナのYMCAとYWCAで始められたこのキャンペーンは、オリーブの植樹と栽培を通して地元農家の人々の暮らしを支え、パレスチナに対するイスラエルの不当な扱いに抵抗の意思を示すと同時に、世界にパレスチナの人々の状況を伝え連帯することを目的としています。

日本のYMCAは2005年からこれまでに1,300本を超える苗木をおくり、YWCAと共に植樹や収穫の活動に現地へ参加者を派遣してきました。

武力によらない平和への取り組みとしてパレスチナに苗木を送りませんか。



パレスチナの人々が置かれている状況

2023年10月以降のイスラエル軍による攻撃によりガザ地区が壊滅的な被害を受けているのは広く知られている通りですが、一方ヨルダン川西岸地域においても、イスラエルの軍や入植者によるパレスチナ人への脅迫、嫌がらせ、財産や建造物の押収、破壊を伴う攻撃が継続しており、状況が日増しに悪化しています。国際社会がパレスチナに一層の関心を向け、暴力によって人々の人権を侵害している占領政策に対して批判の声をあげることが強く求められています。



オリーブとパレスチナの人々

パレスチナはオリーブ栽培に最適な気候で、耕作地の57%に1,000万本以上のオリーブが植えられています。風雨や病気に強く、水不足で暑い気候、痩せた土壌に適しているため「抵抗と回復の象徴」として誇りを持って大切に育てています。多くの家庭で代々オリーブの木が受け継がれ、何世紀にも渡り世話を続けてきたことを思いつつ10月には家族で収穫します。

オリーブはこの象徴的な意味に加え、約80,000人の生計をささえています。国連の統計によると、パレスチナの果物生産の70%を占めパレスチナ経済に貢献しています。オリーブの93%がオイルの生産に、残りは石鹸とテーブルオリーブに使用されます。さらに木工品、冬の暖房に薪として使用されています。

パレスチナをめぐる年表

- 19世紀
ヨーロッパでユダヤ人迫害に伴い、パレスチナでのユダヤ人国家設立運動が起きる
- 1930年代~1945年
ナチスによるユダヤ人迫害
- 1947年
国連が、パレスチナをアラブ人とユダヤ人の国家に分割する決議を採択
- 1948年
パレスチナの地でイスラエルが建国宣言、パレスチナ人が居住する多数の村が破壊され（ナクバ、大惨劇）、70万人のパレスチナ人が難民となる
- 1967年
第三次中東戦争 イスラエルがガザ地区、東エルサレムを含むヨルダン川西岸を占領
- 1987年
第一次インティファダ（民衆蜂起）
- 1993年
「二国家共存」をめざすオスロ合意、翌年パレスチナ暫定自治政府設立（ガザ地区・ヨルダン川西岸）。しかしその後もイスラエルが入植地を拡大、分離壁が人々の生活を分断し暴力を伴う人権侵害が続く
- 2005年
イスラエル軍と入植者がガザ撤退。封鎖により人や物の出入りが制限され、その後攻撃、侵攻が繰り返される（08、09、12、14、21年）
- 2023年
パレスチナ武装組織によるイスラエル攻撃を契機に、イスラエルによるガザ地区大規模攻撃開始。攻撃による死者は4万人を超える。

現地JAI*からの感謝とレポート (2022-2023)

支えてくださった世界中の全ての皆さんに感謝申し上げます。皆さんのサポートのおかげでキャンペーンを実施することができました。



今期は約2万5千名の支援により4万6825本のオリーブの木が新たに植えられ、過去21年の総数は29万4千本に達しました。

コロナ禍により中断していた世界各地からのボランティアの参加も、再開されています。引き続きご協力をお願いいたします。



*JAI=Joint Advocacy Initiative
東エルサレムYMCAとパレスチナYWCAの共働による平和活動

JAIのFacebookページ

日本のYMCAの活動

書籍『交差するパレスチナ』刊行

多様な視点から学び、語り合うことを目的としたオンライン連続ティーチインを2022年から2023年にかけて開催。その内容が書籍として刊行されました（新教出版社）。

在日本韓国YMCA

オリーブ収穫プログラム派遣 (現在休止中・状況を見て再開)

世界から集まった支援者がパレスチナの農家の人々と共にオリーブの実を収穫し、パレスチナの状況を肌で感じ共に学ぶ、約1週間の旅です。



在日本韓国YMCA、日本YMCA同盟